

No.1695

第1696 回例会

2015年12月4日(金) 12:30～13:30

点鐘

君が代斉唱

ロータリーソング“奉仕の理想”

会食(中華・米山ランチ)

会長挨拶

*ビジター紹介。

*大山の初冠雪が昨年より6日遅れ、また鳥取市ではみぞれと思ったのですが、先月27日に初雪が観測されました。いよいよ12月に入り師走を迎え、会員の皆様もお忙しくされていることと思います。

会長年度もあとわずか半年という事で残された期間頑張ってもらいますので、どうぞ宜しくお願いします。

*12月は疾病予防と治療の月間です。

*12月の結婚祝を差し上げます。

林 壽延会員

幹事報告

*12月18日(金)は年忘れ家族会で夜間例会となります。25日(金)は通常例会です。

お間違えのないようご注意ください。

*年忘れ家族会の出欠席は12月10日(木)で締切ります。

*例会終了後、定例理事会を開催いたします。

委員会報告

*親睦・出席委員会

出席率・スマイル報告

*雑誌委員会

*ゴルフ同好会

*その他

卓話「ロータリーと私」

会員 吉田 博さん

先週(第1695 回例会)の記録

2015年11月27日(金) 12:30～13:30

会長会務(副会長代行)

本日は、金田会長が出張で不在ですので、不慣れではございますが、森下が会長会務を代行させていただきます。

暖かい11月でしたが、急に寒波がやってきまして、今朝は鳥取市内で初雪、昨日は大山でも冠雪があったそうです。平年に比べると、だいぶ遅いですが、そろそろ季節が動き出した感じです。今年は、エルニーニョの影響があり、大雪の予測もされています。皆さんも冬支度をお忘れなきよう宜しくお願いします。

さて、本日、11月27日は何の日かを調べてみました。一つ目は、更生保護の記念日、二つ目は意外に知らなかったのですが、ノーベル賞制定記念日だそうです。三つ目、昨日は、11月26日でもいい風呂の日ですが、今日は、いいフナ(鮎)の日だそうです。

さらに、本日、誕生日の実在する有名人を調べてみました。古い順に、松下幸之助さん(1894年～1989年)、ブルース・リー(1940～1973年)、村田兆治さん(1949年～)、小室哲也さん(1958年～)だそうです。当会の徳吉会員は、昨日誕生日でした。

12月から、労働安全衛生法が改正になります。従業員50人以上の事業所は、「人財」をむしばむ高ストレスを未然に防ぐために、ヘルス対策を一年に1回以上実施することが義務化されます。従業員がいきいきと仕事ができる環境をつくりなさいということだと思います。鳥取県内には、622の事業所が対象になるようで、それ以下の事業所は、努力義務になるようです。高ストレスと診断されれば、産業医の指導が必要になります。企業にとっては、大変な時代になって来ていますが、皆様と一緒に頑張って、乗り切っていければと思います。

幹事報告

- * 12月のロータリーレートのお知らせ
\$1=120円 11月と同じ
- * 地区R財団事務所より、2016-2017年度奨学生募集について。募集要項ほか詳細は地区R財団事務所、HPをご覧ください。
- * 野間田ガバナー補佐より、個人奉仕表彰すべき人推薦のお願い。
- * 昨年度のIM報告書が届きました。登録された皆様にお配りいたします。余部が4冊ありますので、ご希望の方は申し出ください。
- * 鳥取北RCより、創立55周年記念式典のご案内。2016年2月20日(土)ホテルモナークにて。会長・幹事が出席させていただきます。

出席率

11月27日 会員48名 欠席10名 78.72%
11月13日 メーキャップ 8名 82.98%

スマイル

- * 森下哲也会員/①急な寒波です。体がついていきません。②慣れないですが、金田会長の代行を務めさせていただきます。
- * 岩崎陽一会員/麻木さん、徳吉さんありがとうございました。
- * 土江富夫会員/NHK・BSで、新日本風土記の一部分に当店のカニ料理が映されます。先日、撮影は終わりました。
- * 山下卓治会員/ありがとうございます。(皆勤表彰)
- * 生馬美津雄会員/やっと9回目になりました。(皆勤表彰)
- * 岡本安量会員/誕生日
- * 葉狩弘一会員/①欠席が続きましたので。②正直に申告します。(バッジ不携帯)
- * 早退3件 合計19,000円

写真同好会 廣谷全宣会員

今年も、年忘れ家族例会が開催されます。自分が同好会員だと自覚している方は、例年通り、家族会にどんなものでも結構ですので、写真を1枚は提出してください。

卓話「タイの学校の現状」

会員 吉田 博さん
会員 山下卓治さん

今年の5月に、山下卓治会員と私(吉田 博)の2名でタイの学校へ行ってまいりました。

この事業の経緯を簡単に説明します。1998年12月、創立20周年記念事業の実行員会にて、白岡会員(当時)より、「タイ北部の国境近くにある少数民族の学校を支援しませんか」という提案がありました。この学校は、いわゆるゴールドトライアングルと言われる、タイ、ミャンマー、ラオスに囲まれる麻薬の生産地帯にありました。そこで、タイ政府が麻薬がなくても生活ができるよう教育を支援するという事業があり、そのなか

に、西RCは、校舎を建設することとなりました。白岡会員のタイでのビジネスパートナーであるタイ人のチャチャイさんが、地元の子供たちを支援するボランティアをされており、記念事業をサポートしていただくことになりました。

まず、1999年6月、松岡、山下卓治、白岡各会員、チャチャイさんなど地元の方々と共に校長先生らと協議をし、教室を2つ、医務室、トイレを備えた校舎を建築し、ベッド、机、椅子などを寄贈することに決定しました。

さらに、状況を確認するため、松岡実行委員長をはじめ、当時の役員を伴って何度か視察にも向かっております。

そして、2000年2月21日に、当クラブからは会員とその家族ほか28名、ウェンパ パパオ市教育長、校長、生徒、地域の方々多数参加のもと、完成式典を現地で行うことができました。この式典には、日本海テレビの取材も同行しており、その模様が当時のニュースで放映されました。そのVTRを見て頂きます。

日本海テレビニュース plus 1「ほほえみの国へ」のVTR。

映像では、松岡会員、米本会員などのなつかしい顔、現役会員の若かりし姿を拝見することができ大変興味深く感激しました。

チェマイ市内からは、4WDの車を多数チャーターし、2時間30分をかけて、現地に入りました。文具、下着、インスタントラーメン、サッカーボールなどの物資を1tトラックに載せて持ち込み寄贈、アイスクリームの移動販売も用意し大好評でした。食事は、本格的なタイカレーをいただきましたが、食べられない方もいたようです。現地の方々の熱烈な歓迎の中、式典は無事執り行われました。

その後、何度か数名の会員により、視察と物資の寄贈を繰り返し行い、25周年の年に、当時の会長である田中章夫会員が数名の会員と共に現地へ赴き、5年間の支援を、一旦打ち切ることを伝えるに行きました。

そして、今回、35周年の節目に、私(吉田)、山下卓治会員で、現状視察に向かいました。教室が校長室やPC室になっていましたが、西RCのプレートは健在でした。今回もPCの寄贈を望まれましたが、次回事業の課題とすることをお話しして帰ってまいりました。

次週例会予定

2015年12月11日(金)第1697回例会
卓話「ロータリー財団について」

会員 岡本安量さん
(編集者 山下聖児)